

中津市議会議員 大塚 正俊

まちづくり 通 信

発行；大塚まさとし後援会 中津市新大塚町 384 Tel・Fax 0979-22-6972
 携帯 090-2508-7959 E-mail masatoshi@m-ohsuka.com
 URL（ホームページ） <http://www.m-ohsuka.com/>



“今年も初志貫徹を貫きます”

昨年 12 月、その年の世相を漢字一文字で表す師走恒例の「今年の漢字」が発表され、令和最初の年は「令」（レイ）に決まりました。

2 年連続で「災」はないと思っていましたが、私はやっぱり「災」だと思います。

昨年も台風 15 号、19 号の暴風や大規模な停電、豪雨による自然災害が発生し、日本列島が大自然の容赦ない脅威に打ちのめされた 1 年でした。

今、政府や地方自治体に求められているのは、防災・減災対策を推進し、安全、安心なまちづくりを進めることです。

本年も、皆様方の「くらし・いのち・未来」を守るため、初志貫徹を貫き全力で取り組んで参りますので、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



千曲川の堤防が決壊し、浸水する住宅

■令和元年第 3 回（12 月）定例議会で決まったこと。【抜粋】

令和元年第 3 回定例市議会（12 月議会）は、11 月 22 日から 12 月 20 日の 29 日間開催されました。

令和元年度一般会計補正予算等の予算議案 7 件、条例議案 15 件、人事案件 1 件、その他議案 9 件、決議 1 件の計 33 件が上程され、すべての議案を原案通り可決しました。また、継続審査となっていた平成 30 年度決算議案 14 件を認定しました。

1. 令和元年度一般会計補正予算（第 4・5 号）；補正額 4 億 2,514 万円

（補正後予算額 430 億 7,548 万円）

□総合体育館整備事業； 4,371 万円

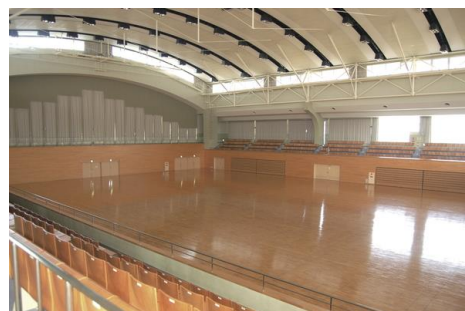
・ 総合体育館の空調改修工事

□成人保健対策事業；947 万円

・ 日曜検診を 2 日追加したことによる受診者の増加に対応するための経費

□企業立地促進事業；1 億 5,343 万円

・ 新規企業の進出及び既存企業の増設等（5 社）にかかる企業立地促進助成金の増額



エアコンが効かないのダイハツアリーナ

□防災設備管理事業； 181 万円

- ・ 雷で故障した大江東地区の MCA 無線スピーカーの修繕

□移住・定住支援事業；230 万円

- ・ 県外からの移住で県の指定企業へ就職した方へ支援金を給付
- ・ 移住支援金（100 万円／人）、居住支援金（15 万円／人）

□耶馬溪 B&G 海洋センタープール整備事業；185 万円

- ・ 台風及び豪雨により破損したプールの天井修繕

□やすらぎの郷やまくに整備事業； 743 万円

- ・ 宿泊研修等の下水道接続工事



今津漁港

2. 条例の制定、一部改正（抜粋）

□中小企業振興基本条例の制定

- ・ 地域全体で中小企業の振興に取り組むことにより、中小企業の積極的な事業活動の展開及び持続的な活力の向上を促し、市の経済を発展成長させていきます。

□漁港管理条例の一部改正

- ・ 今津漁港のプレジャーボートのけい留に係る使用料を徴収し、放置艇の解消を図ります。

（令和 2 年 4 月 1 日より施行）

配置図
緑ヶ丘中学校の配置図

3. その他議案

□工事請負契約の締結

- ・ 緑ヶ丘中学校管理棟新增築工事、鉄筋コンクリート造 2 階建、延床面積 1,125 m²
- ・ 職員室、校長室、多目的室、会議室等を整備
- ・ 契約金額 2 億 3,485 万円、11 月末完成予定

□訴えの提起

- ・ 西谷温泉建物火災に伴う損害賠償請求事件
- ・ 平成 30 年 8 月、被告は花火をして火災を発生させ、西谷温泉宿泊施設茅葺棟 4 棟を全焼し、焼損させた。
- ・ 市は被害総額（約 6,860 万円）のうち、市が加入している損害共済で補填されなかった 1,267 万円の支払いを求めて訴えを提起します。



火災の起きた西谷温泉宿泊施設

□吉富町との間において定住自立圏形成協定を締結することについて

- ・ これまで近隣 5 市町（宇佐市、豊後高田市、豊前市、築上町、上毛町）と協定を締結し、小児救急医療や産業振興、公共交通、広域道路網等の地域課題解決のために連携して取り組んできました。
- ・ 今回、加入していなかった吉富町との協議が整い、協定を締結する。

5. 決議

□地方創生の実現に向けた山国川の渡架橋及びそれに繋がる道路の早期整備を求める決議
※産業道路を通り、山国川最下流の小祝から吉富町に貫ける渡架橋と福岡県側の道路の早期整備を大分県と福岡県へ求める。

12月議会の一般質問の概要

■私は、一般質問で以下の項目について執行部の考え方を質しました。

1. 保育所、認定こども園の待機児童の解消に向けて

- ①安心して子どもを産み、幸せに育てられると実感できる社会の実現
- ②保育所、認定こども園の待機児童、空き待ち児童の現状
- ③年間通していつでも入所できるシステムづくり
- ④母子手帳交付、出生時における事前申し込み
- ⑤人工知能（AI）による保育所の入所判定
- ⑥幼児教育・保育の無償化に伴う園児等の増

2. 放課後児童クラブの待機児童の解消に向けて

- ①児童クラブの潜在的待機児童数
- ②待機児童解消に向けて
- ③施設の整備と公共施設管理プランとの整合性
- ④公設民営による児童クラブの委託のあり方

3. 福澤諭吉先生の顕彰と1万円札

- ①福澤諭吉先生の顕彰の考え方
- ②埼玉県深谷市との友好都市協定の締結



1. 保育所、認定こども園の待機児童の解消に向けて（抜粋）

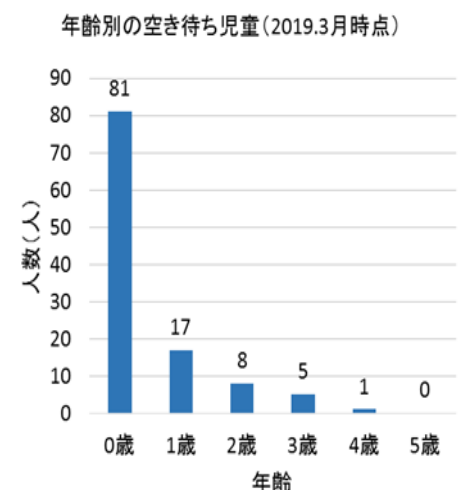
〔情勢〕昨年 10 月、幼児教育・保育の無償化がスタートしました。今回の無償化は、政府が進める待機児童の解消に逆行しかねないという側面もあり、今後、無償化で保育所等に預ける保護者が増えるとの懸念は根強いものがあります。

中津市では、ここ数年で保育施設の整備が進み、国が公表している 4 月と 10 月の待機児童は 3 年連続でゼロとなっています。しかし、昨年 3 月時点での待機児童は 4 名、空き待ち児童は 112 名となっています。その内、空き待ち児童の約 80%はこの年度に生まれた 0 歳児です。

（1）年間通していつでも入所できるシステムづくり

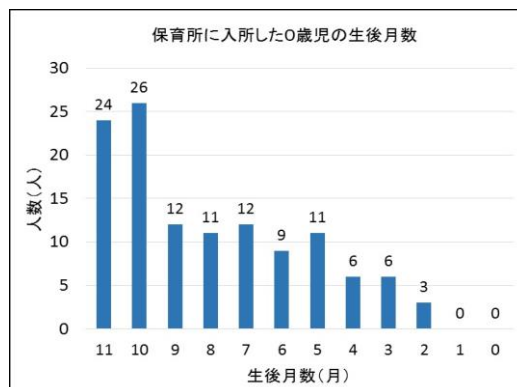
＜質問＞現在、4 月入所でないとなかなか希望する園に入れないという実態があります。

出生月によって空き待ち児童となっている園児がいる現状を踏まえて、何月生まれであっても、育児休業が明ける 1 歳の時点で希望する保育所等に入所できる保育定数の確保と保育士の確保、利用調整が必要と考えますが、市の空き待ち児童解消策について伺います。



【答弁】空き待ち児童の対策として、入所申込みの際に窓口にて書類の内容を確認し、特定の園だけを希望している場合でも、その園に入れなかった場合に他の園の紹介を希望するか等、必ず確認をし、個別に対応をしています。

また、各施設に対しては基準等を確認し協議を行い、更なる受入をお願いしていきます。



(2) 母子手帳交付、出生時における事前申し込み

＜質問＞空き待ち児童となる一例として、4 月時点で定員いっぱいの園児を受け入れて、途中入所を受け入れていない園もあると聞いています。このケースの園では、下の子が 1 歳になってその園への入所を希望しても入れないということになります。

母子手帳交付や出生手続きの際、保育所入所の希望調査を行い、保育施設等利用調整を行うことはできないか伺います。

【答弁】現在、里帰り出産や長期入院等により園を一時的に退所する場合、施設から申請があれば復帰時に優先的に調整を行っています。今回のケースについても、優先調整が可能かどうか各施設との協議及び福祉的な観点からの検討が必要と考えます。

2. 放課後児童クラブの待機児童の解消に向けて（抜粋）

〔情勢〕中津市では、放課後児童クラブの待機児童の解消に向けて、過去 5 年間に施設の増設、新設等を行い、受け入れ枠を 360 名増員し、昨年 4 月 1 日現在、1,023 名の児童がクラブに通っています。しかし、小楠校区では 7 名の待機児童が発生しています。

また、夏休み等の長期休業期間限定児童クラブを平成 27 年度より開始し、昨年の夏休みでは 108 名の受け入れを行っています。しかし、入所できなかった児童が 90 人となっており、児童クラブの待機児童の解消が急務となっています。

＜質問＞潜在的な待機児童が 200 名～400 名と推計される中、現在、待機児童が発生している小楠校区と長期休業期間限定児童クラブの定員増に向けた検討状況について伺います。

【答弁】今年度に待機児童が発生した小楠校区では、今後 20 名程度の定員の増を検討しています。

また、長期休業期間限定児童クラブについて、既存の公共施設を有効活用し、利用枠の拡大を検討しています。

(3) 施設の整備と公共施設等管理プランとの整合性

＜質問＞これ以上、公共施設を増やしていくことは、将来にわたって市の財政を圧迫することにつながってきます。教育委員会や学校との調整が前提となりますが、学校施設の余裕教室の活用を推進すべきと考えますが如何ですか。



沖代小校舎内の児童クラブひだまり

【答弁】小学校や幼稚園などの公共施設の有効活用を幅広く検討していきたいと考えていますが、児童数の多い小学校区においては、必要に応じて民間施設を活用した児童クラブの増設を計画的に実施していきたいと考えています。

また、小学校や公民館を拠点とする社会教育や社会体育などの活動の充実を図ることで、児童クラブに代わる小学生の放課後の居場所づくりも進めていきたいと思っています。

＜質問＞公共施設等管理プランでは、今後の児童クラブ施設は「老朽化等により大規模修繕等が必要になった場合は、学校等を含む他の公共施設活用等を幅広く検討し、公共施設として更新する場合であっても、財政負担の抑制を徹底する。」としており、長期休業期間限定児童クラブについて、小学校のランチルームや多目的室等の活用を検討すべきと考えますが如何ですか。



【答弁】長期休業期間限定児童クラブは、夏休みに集中する利用ニーズに対応することで、常設の児童クラブの待機解消を目的に、旧公民館等を活用して 3 ヶ所で実施しています。

現時点では、人材確保や効率的な運営の観点から、すべての小学校での実施は困難とされていますが、利用のニーズに応じて、教育委員会や学校現場と十分協議を行いながら学校のランチルーム等を活用していきたいと考えています。

3. 福澤諭吉先生の顕彰と 1 万円札（抜粋）

〔情勢〕昨年 4 月 9 日、政府は 2024 年前半に 1 万円、5 千円、1 千円の各紙幣を 20 年ぶりに刷新すると発表しました。1 万円札の肖像は 1984 年 11 月に聖徳太子から福澤諭吉先生になって以来、40 年ぶりに渋沢栄一翁に刷新されることになり、観光面への影響が危惧されています。

表



裏



（1）福澤諭吉先生の顕彰の考え方

＜質問＞福澤諭吉 1 万円札が渋沢栄一 1 万円札に刷新されることを踏まえ、福澤諭吉先生の顕彰を将来につなげるファイナル記念事業等を実施すべきと考えますが如何ですか。

【答弁】福澤先生の顕彰は、1 万円札の肖像であるか否かに関わらず、常に行う必要があると考えています。

ただし、40 年間もの長きにわたって 1 万円札の肖像であったことが変わるということは、一つの大きな区切りでもありますので、福澤旧邸保存会や商工会議所などの関係団体と、肖像が変わった後においても繋がっていく顕彰・記念事業について相談したいと思います。

（2）埼玉県深谷市との友好都市協定の締結

＜質問＞渋沢栄一翁は福澤諭吉先生の 5 つ年下で、日本の「近代資本主義の父」と呼ばれ、社会事業や公共事業にも貢献。商業教育および女子教育にも大きな貢献を果たし、日本の近代化に大きな足跡を残しました。また、令和 3 年（2021 年）に渋沢栄一翁を主人公とした NHK 大河ドラマ『青天を衝け』が放送される予定となっています。

明治の先覚者である福澤先生と渋沢翁の縁（円）を通じて、新 1 万円札の渋沢栄一翁の故郷・埼玉県深谷市と友好都市協定を締結し、観光交流や新旧 1 万円札せんべいの記念セット販売など官民を挙げての交流ができないものかと考えますが如何ですか。

【答弁】埼玉県深谷市との友好都市協定締結については、相手方の意向もあることなので一概にお答えはできませんが、今回、1 万円札の肖像変更を契機として、末長い友好関係が築けるとお互いに判断することができれば、何らかの連携・協力体制が築けるものと考えております。

活動日誌 主な活動の一部をご紹介します。

月 日	曜日	活 動 内 容
10月1日	(火)	平成30年度決算委員会(総務企画消防)、北部校区防災士協議会研修会
10月2日	(水)	平成30年度決算委員会(教育産業建設)、中津市自治研究センター理事会
10月3日	(木)	平成30年度決算委員会(厚生環境)、奥塚まのり市政報告会
10月4日	(金)	平成30年度決算委員会(厚生環境)
10月5日	(土)	地元平成会10月例会、ラグビーワールドカップ2019観戦
10月6日	(日)	新大塚町自治会道路・公園清掃活動
10月7日	(月)	総務企画消防委員会先進地視察(10日まで、海士町、境港市、津和野町)
10月12日	(土)	中津南高同窓のつどい、新大塚町秋祭り・豊前蠣瀬神楽奉納
10月15日	(火)	NPO法人なかつ耶馬溪活き域きネット理事会
10月17日	(木)	大分県市議会議員会研修会
10月19日	(土)	全日本学生水上スキー新人戦競技会(20日まで)、北部校区なぎさサロン
10月22日	(火)	県政市政報告会in沖代、豊田
10月23日	(水)	田川郡香春町行政視察受け入れ、中津市職員労働組合女性部定期大会
10月25日	(金)	まちなみ歴史探検(北部小6年生)、今後のNPO法人のあり方研修会
10月26日	(土)	いずみの園フェスタ、田んぼでグラウンドゴルフ大会
10月27日	(日)	市議会と市民との意見交換会、北部公民館まつり
10月28日	(月)	北部校区防災士協議会役員会、自治労大分県本部自治体議員連合総会
10月29日	(火)	新生市民クラブ先進地視察(31日まで、上勝町、高知市)
11月2日	(土)	県立工科短大昂華祭(3日まで)、社民党中津支部定期総会
11月3日	(日)	蠣瀬川左岸土手、村上グラウンド草刈り
11月5日	(火)	中津商工会議所役職員と県議会議員・市議会議員、市幹部職員との懇談会
11月6日	(水)	2020年度予算編成にかかわる要請書提出、中津市歴史博物館現地調査
11月8日	(金)	扇城学園創立120周年記念式典&祝賀会
11月9日	(土)	新大塚町防災訓練、北部校区なぎさサロン役員会
11月10日	(日)	北部校区防災訓練
11月11日	(月)	総務企画消防委員会、自治体議員団大分県会議定期総会、懇親会
11月13日	(水)	市議会全員協議会、なかはくトークセッション「地方の資料が語るもの」
11月15日	(金)	12月議会招集、一般質問通告書提出、人権を守る市民のつどい
11月16日	(土)	北部校区なぎさサロン、地元平成会研修旅行(下関、角島、17日まで)
11月18日	(月)	県政市政対策会議
11月19日	(火)	まちなみ歴史探検(鶴居小6年生)
11月20日	(水)	自治体議会課題検討会議、台風19号街頭カンパ行動
11月22日	(金)	12月議会開会、LPガス協会と常任委員会との意見交換会、会派打ち合わせ
11月23日	(土)	青の洞門ネモフィラ種まき、北扇ドリム練習&忘年会
11月25日	(月)	下水道認可変更説明会(城北中)、小学校余裕教室の現地調査(26日まで)
11月26日	(火)	下水道認可変更説明会(大幡コミュニティセンター)
11月27日	(水)	農泊・民泊セミナー、連合大分北部地区協議会定期大会
12月2日	(月)	12月議会代表質問、無料法律相談
12月3日	(火)	12月議会一般質問(5日まで)
12月6日	(金)	12・8平和学習会、まちなみ歴史探検(大幡小6年生)
12月11日	(水)	12月議会議案質疑
12月12日	(木)	12月議会常任委員会(厚生環境委員会)
12月13日	(金)	12月議会常任委員会(総務企画消防委員会)、「月亭秀都」落語会
12月14日	(土)	日本大学理工学部テニス部OBクリスマス会
12月18日	(水)	12月議会自由討議
12月20日	(金)	12月議会最終日、異業種交流オフ会忘年会
12月21日	(土)	北部校区なぎさサロン、LOVEファンタジア中津2019(22日まで)
12月23日	(月)	連合北部地域協議会青年部総会
12月26日	(木)	愛光保育園餅つき大会
12月28日	(土)	農家民泊みどりさん家餅つき大会
12月31日	(火)	新大塚町新年祭

◆活動報告は、ホームページに、詳しく掲載しています。

<http://www.m-ohtsuka.com/> 又は大塚正俊のツイッターで検索して下さい。



ラグビーワールドカップ



県政市政報告会 in 豊田



県立工科短大昂華祭



新大塚町防災訓練



まちなみ歴史探検(鶴居小)



青の洞門ネモフィラ種まき

編集後記(ひとりごと) 2019年の世相を表す漢字に「令」が選ばれました。新元号「令和」に、新たな時代の希望を感じた1年でした。しかし、警報発「令」、避難命「令」としても使われ、自然災害の多かった年だったことも忘れる訳にはいきません。(まさとし)